



有限会社鈴木住宅設備 SDGs宣言

当社は、「エネルギー等のインフラ設備を通し住環境の充実を図る」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年4月13日

有限会社鈴木住宅設備
代表取締役 鈴木 正秀



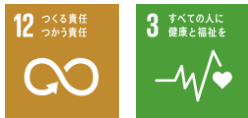
重点項目(ターゲット2030)

快適で安心安全な暮らしの提供

お客さまの目線に立った誠実な対応に努め、快適で安心安全な暮らしを提供します。お客さまのニーズにあった最適な提案を行い、地域社会から必要とされる存在であり続けることを目指します。

【主な取り組み】

安全基準の遵守、厳正な情報管理・セキュリティアクション宣言の策定、介護に関するトータルサポート



安全で安心して暮らせるまちづくり

住環境における地域インフラの一翼を担う企業として、まちの安全面の強化を図り、皆さまが安心して生活が送れるよう取り組みます。地域で連携して災害に強く、高齢化社会に対応したまちづくりを目指します。

【主な取り組み】

住宅設備の保守・点検・バリアフリー化、ステークホルダーとの連携・地域行事への積極参加



事業活動を通じた環境問題への貢献

事業活動における環境負荷の低減や、高効率な設備の提案・販売を通じて、環境・エネルギー問題に取り組みます。新しい価値を提供し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

【主な取り組み】

省エネ設備の提案・販売、太陽光発電設備・蓄電池の導入、ペーパーレス(Web検針票の導入)、廃棄物削減・リユース、グリーン調達



生き生きと働ける職場づくり

従業員の声を聞き、職場環境の改善に取り組み、肉体的にも精神的にも健康な体づくりを応援します。従業員一人ひとりの教育に力を入れ、責任感の醸成、より一層の技術の向上を図ります。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、柔軟な雇用体制、資格取得支援、個人適性や資格を活かせる人員配置、インセンティブ制度の導入、新技術等への研修参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。